＜広報資料＞

2016 年 8 月 25 日

サトー、三菱 UFJ 信託銀行様にカラービットコードによるローン書類管理システムを導入

株式会社サトー
サトーホールディングス株式会社

株式会社サトー（本社：東京都目黒区、以下、サトー）は、三菱 UFJ 信託銀行株式会社様（本社：東京都千代田区、以下、MUTB）に、色の配列でデータを表す自動認識コード「カラービット」(※) を用いてローン書類を管理するシステムを導入しました。書類の背表紙にカラービットコードを付け、カメラで読むだけで大量の書類を一括で認識したり、探し出したい書類の場所を瞬時に特定できるシステムです。バーコードより高度な運用を RFID より低コストで実現できることが特長です。


RFID より高度な読み取りを低コストで実現

システムを導入したのは借入申込書や本人確認資料など数多くのローン書類を扱う MUTB のリテール融資業務部です。膨大な書類一点一点の所在を正確に効率的に管理することが導入の狙いでした。

＜ポイント＞

・棚卸作業の時間が約 13 分の 1 に

月 1 回の棚卸は、台帳と書類の照合やデータ入力を手作業で行っていました。導入後はカメラで読むだけで書類の全数確認ができるので、213 時間の作業が 16 時間に短縮。少人数化はリスク管理の側面でも評価いただきました。

・探したい書類の位置をすぐに特定できる

探したい書類のコードを専用ソフトへ入力すると、ソフトの画面上で該当する書類のカラービットコードが赤く光り、膨大な書類の中から必要な書類を瞬時に探し出すことができます。

・バーコードより高度な運用、RFID より低コスト

書類の一点一点を読み取らなければならないバーコードに比べ、作業工数を大幅に削減できます。カラービットコードは汎用のカラープリンタで出力し、読み取りは民生品のカメラでできるため、RFID よりも低いコストで導入・運用できます。

※カラービットはビーコア㈱の登録商標です。

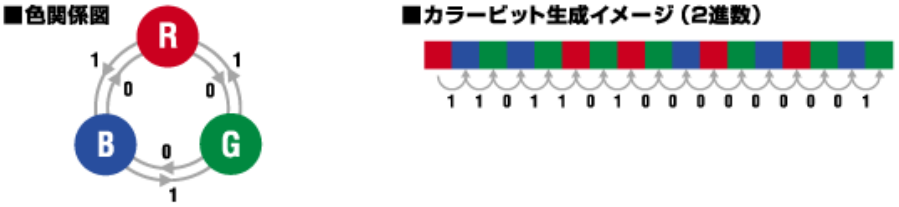
≪この件に関するお問い合わせ先≫
サトーホールディングス株式会社　コミュニケーション統括部　広報グループ
柘（ツゲ）　電話：03-5745-3412

＜参考資料＞

カラービットは、赤 青 緑 の3色を使ってデータを表す新しい自動認識技術です。
撮影した画像データを、専用ソフトウェアで解析して データ化します。

■カラービットの原理■

カラービットは「色の変化」をデータとしてシンボルを生成しています。
色の変化を「1」と「0」で判断することで、データを「ビット」で表現しています。



■カラービットの特長■

一括読取 **画像内のカラービットを一括で読取り（解析）することができます。**
■読み取れた場合はコードが枠線表示されるため、読めないコードは画像確認により判断できます。

位置情報取得 **解析出力データで、位置情報（X、Y座標）が取得できます。**
■読み取ったカラービットは、各コードの位置、順番を判断することができます。

コード検索 **同一コードであっても個数が確実に把握（管理）できます。**
■探したいコードを、画面を見ながら簡単に探し出すことができます。

カラービットとは（サトーグループ Web サイト）
http://www.sato.co.jp/products/automatic_recognition/colorbit.html

■株式会社サトー　概要

所在地：東京都目黒区下目黒 1 丁目 7 番 1 号
資本金：40 億円
代表者：代表取締役社長　小瀧 龍太郎
事業内容：プリンタ、ハンドラベラー等のハードウェア製品およびサプライ製品の販売、保守

■サトーホールディングス株式会社　概要

創業　　：1940 年（設立：1951 年）
所在地　：東京都目黒区下目黒 1 丁目 7 番 1 号
資本金　：84 億円（2016 年 3 月 31 日現在）
代表者　：代表取締役執行役員社長兼 CEO　松山　一雄
年商　　：連結 1,055 億円（2016 年 3 月期）
従業員数：連結 4,861 名（2016 年 3 月 31 日現在）
グループ事業内容　：バーコード、2 次元コード、RFID などを利用した自動認識システムの提案と、ハードウェア、ソフトウェアおよびサプライ製品の開発、製造、販売。シール・ラベルのデザイン、製造、販売。
サトーグループ公式ウェブサイト：http://www.sato.co.jp/

以上